

映画 あたしんち (2003)

メディア 映画 アニメ

ジャンル ファミリー コメディ

製作国 日本

色彩 Color

時間 90分

初公開日 2003/12/06

公開情報 東映

【キャッチコピー】

祝 “母” スクリーンデビュー♪

この冬タチバナ家になにかがおこる！

【解説】

“母”の強烈なキャラクターと日常の些細な出来事を独自の視点で捉えた“あるある感”溢れる描写が評判を呼んでいるけらえいこ原作の同名漫画を、TVアニメ化に続いて映画化したアニメーション。映画版独自のオリジナル・ストーリーで、母とみかんが入れ替わってしまったタチバナ家の一大騒動を描く。

世間の常識とは無縁に生きるたくましい母の行動に振り回されっぱなしの、いつもと変わらぬタチバナ家。ところがある雨の日、歩道橋で足を滑らせたみかんと母が頭をぶつけてしまう。しかもその瞬間、雷が2人を直撃。すると、信じられないことにみかんの体と母の体が入れ替わってしまった。ユズヒコと父は呆然。とりあえず、みかんになった母はみかんの代わりに登校するが、案の定大暴走。一方、母になったみかんも母の体を持て余し、慣れない家事に右往左往。そしてこんなときに、よりによって高校生活最大のイベント、修学旅行がやって来た。

【クレジット】

監督 やすみ哲夫

製作 木村純一

加藤良雄

長谷川貞雄

プロデューサー 斎藤幸夫

魁生聡

西口なおみ

増子相二郎

原作 けらえいこ

脚本 両沢和幸

高橋ナツコ

主題歌 矢野顕子 (『あたしんち』)

声の出演 渡辺久美子 母

折笠富美子 みかん

阪口大助 ユズヒコ

緒方賢一 父